

6月3日：VN指数は3か月ぶりの安値水準へ下落

月曜日にVN指数は946.47ポイントで引け、2月中旬以来の安値を付けた。

同指数はベトナム上場銘柄の時価総額の90%を占める企業で構成されるが、5日続落し前日比1.4%安の13.14ポイントの下落となった。

VN指数のうち、時価総額の上位30銘柄で構成されるVN30指数の中で、上昇したのは3銘柄のみであった。

VN30指数は12ポイント（1.39%）下落し864ポイントとなった。

ハノイでは、HNX指数が1.03%、UPCOM指数が0.59%それぞれ下落した。

貿易戦争の高まりの中で原油価格が急落したため、原油、ガス関連株が売られ市場に波及した。

国際的な原油価格の指標となるブレント原油先物は、月曜日の朝に前日比1.02ドル（1.7%）下落し60.97ドルを付けた。

ベトナム最大のエネルギー企業であるGASは3%下落し、PVD、PVSなどの関連銘柄も3%超の下落となった。

国内で2,300以上のガソリンスタンドを運営するPVXも、2%近く下落した。

銀行株も全般に下落し、上昇して引けたのはEIBのみであった。銀行株は全体で13.49兆ドン（5億77百万ドル）の時価総額を失った。

外国人の売りは小幅で、両取引所で240億ドン（103万ドル）の売り越しにとどまったが、これは主にエネルギー、砂糖、不動産、農業などを手掛けるSBT株のM&Aがらみの売りによってもたらされた。

バオベト証券（BVSC）は先週末のレポートで、現在のモメンタムの中ではVN指数が935-945または910-920ポイント付近まで下落する可能性について言及している。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。